TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

神さまは愛　神の子どもは罪を犯さない!?

ヨハネの手紙第一 2 章 29 節～3 章 10 節

2026 年 2 月 7 日 & 8 日
余沢　武　牧師

I. はじめに

こんにちは。インパクト・ビルディング・プロジェクト（IBP）の近況をご報告します。まず、いつも忠実に献げてくださっている皆さんに心から感謝します。現在、ここまで来ました（2 億 9,140 万円）。今年建設を始めることを神が許可してくださるよう、引き続き祈っていきましょう。

ヨハネの第一の手紙から、私たちは次のことを学んできました。
① 福音を受け入れることによって、私たちは御子と御父との交わりに入れられました。世のものへの愛や反キリスト的な偽りの教えがこの交わりに割り込もうとしますが、私たちが打ち勝つのを聖霊が助けてくださいます。

② もし神の御言葉が私たちの内にとどまり、私たちが自分の罪を認め、赦しと助けを求めてそれを受け取り続け、それに私たちの考えや行動を支配してもらうなら、私たちは御子と御父との親密で相互的な関係の中にとどまり続けます。これが、永遠の命です。

③ 今日は、この交わりの中で、私たちがどのように変えられていくのかを続けて見ていきます。まず祈りましょう。

II. 神の子どもは罪を犯さない！？

(1)神の子ども

1 ヨハネ 2:29 を見ましょう。「[29] あなたがたは、御子が正しい方だと知っているなら、義を行う者も皆、神から生まれていることが分かるはずです。」

「正しい」という言葉は、神の基準にかなった正しい道徳的な生き方を意味します。それは神ご自身の性質であり、神から生まれた者、すなわち神の子どもたちの性質でもあります。

1970 年代に私は家族と一緒に台湾からアメリカのピッツバーグへ引っ越しました。私は現地の公立小学校に通うことになりました。授業参観の日、保護者が教室を見に来ると、誰もがすぐに私の母親が誰だか分かりました。母は唯一のアジア人の保護者であり、私は母にそっくりでした。

神だけが唯一義なるお方です。そして、その義は神の御子を通してでしか見ることができません。ところが、奇妙なことが起こりました。他にも神の義を見せる人々がいて、それは、神から新しく生まれた多くの人々がいます。それはクリスチャンたちです。

1 ヨハネ 3:1 です。「[1] 私たちが神の子どもと呼ばれるために、御父がどれほどの愛を私たちにお与えくださったか、考えてみなさい。事実、私たちは神の子どもなのです。世が私たちを知らないのは、神を知らなかったからです。」

「御父はどれほどの愛を私たちにお与えくださったか。」とヨハネは言います。

神は、私たちのような最も汚れた罪人を取り上げ、ご自分の子どもとしてくださいました。しかし、これはただの養子縁組ではありません。神は、名前を変えて、きれいな服を着せただけではないのです。どちらかというと、神はご自身の DNA を私たちに与え、その内側から神ご自身の性質と道徳的基準を宿すご自分の子どもとなるように、私たちを育てていることに近いです。

「世が私たちを知らないのは、神を知らなかったからです。」とヨハネは言います。世はイエスを理解できませんでしたし、イエスのように考えられませんでした。人生が、私たちの感情やお金、評判のためのものではなく、神を愛して信頼し、隣人を愛することにあるということを、世は理解できませんでした。

私たちは神の子どもとして、傷ついたり、お金を足りなかったり、評判を傷つけられたりして、怒りを覚えることがあるでしょう。そんなとき、日々のクワイエット・タイム（QT：神様と過ごす聖書と祈りの時）の中で、神は私たちに例えば次のことを語ってくださるかもしれません。
「人の怒りは神の義を実現しないからです。」（ヤコブ 1:20）

「だから、あなたが祭壇に供え物を献げようとし、きょうだいが自分に恨みを抱いていることをそこで思い出したなら、その供え物を祭壇の前に置き、まず行って、きょうだいと仲直りをし、それから帰って来て、供え物を献げなさい。」（マタイ 5:23-24）

「まず神の国と神の義とを求めなさい。そうすれば、これらのものはみな添えて与えられる。」（マタイ6:33）

そして私たちは、自分の罪を認め、神の赦しと助けを求め、それを受け取り、自分を傷つけた相手を愛し、その人のために祈り、時には相手に赦しさえを求めることもあります。そうやって、私たちは神との関係をさらに深め、神の性質を身に帯びていきます。しかし、これは神を知らない人たちには、まったく理解できないことでしょう。

2-3節:「[2] 愛する人たち、私たちは今すでに神の子どもですが、私たちがどのようになるかは、まだ現されていません。しかし、そのことが現されるとき、私たちが神に似たものとなることは知っています。神をありのままに見るからです。 [3] 神にこの望みを抱く人は皆、御子が清いように自分を清くするのです。」

そしてイエスが再び来られ、イエスと対面する日、私たちはイエスと同じように、聖い、罪のない者、完全に義とされます。しかし、それでもなお、イエスのようになろうと求める歩みが終わるわけではありません。

それは、偉大なアスリートの子どもが、自分も親のようになりたいと願う姿に似ています。彼は正しいDNAを持ち、最高の指導者と、最高の環境が与えられています。それこそが、栄光の日を待ち望みながら、いっそう懸命に努力するための励みになります。

私たち同じです。神の子供たちとして、私たちの希望は、聖く、罪のない者となり、神のように義となることです。私たちは正しいDNAを与えられ、最高の教師を持ち、理想な環境の中に置かれています。それは、神の栄光の日を待ち望みながら、自分が聖くなるように、神のことばにもっと従うための努力の励みになります。

違いは、偉大なアスリートの子どもは、必ずしも偉大なアスリートになるとは限りません。しかし、神の子どもは必ずいつか、聖く罪のない者、そして完全に義とされます。そういうわけで、私たちはQTや祈りの時間を大切にします。

(2)イエスは、罪を取り除くために来られました

4-6節:「[4] 罪を犯す者は皆、不法を行っています。罪とは不法のことです。 [5] あなたがたが知っているように、御子は罪を取り除くために現れました。御子には罪がありません。 [6] 御子の内にとどまる人は皆、罪を犯しません。罪を犯す者は皆、御子を見たこともなく、知ってもいないのです。」

一方で、「罪を犯す」とは、「不法を行う」こと、つまり、神の道徳的基準と御言葉に対して、意図的に反抗し、または意図的に拒むことです。イエスは「罪を取り除くために現れました。」

イエスは、私たちの罪の罰を代わりに受けるためだけに来られたのではありません。彼は、罪そのものを打ち砕き、私たちを罪から完全に解放することが目標でした。たとえば、神の道徳的基準によれば、男女の結婚の枠外にある性的な思いや行いは罪です。

兄弟姉妹に対する怒りは、殺人に等しいとされています。
イエスは、私たちの人生を性的に聖いものとし、怒りから解放するために来られました。私たちはイエスを知り、イエスにとどまり、自分の罪を認め、赦しと助けを求め、そしてそれを受け取ることによって、イエスとの親密で相互的な交わりの中で、私たちは習慣的にこれらの罪を犯すことから解放されていきます。

ですから、もしある人が意図的に罪を犯し続けているなら、あることが分かります。その人は、イエスを御父を現しておられる御子として見ておらず、また、親密な交わりを通してイエスを本当に知らないということです。

(3)まとめ

7節:「[7] 子どもたちよ、誰にも惑わされないようにしなさい。義を行う者は、御子が正しいように正しい人です。」

私たちはこう思いがちです。「そんなことは分かっている。義を行うものは正しい人であり、神の御言葉に従う人は神の御言葉に従っている人だ」と。しかしヨハネはこう言います、「だれにも惑わされないようにしなさい。」

どうやら、偽教師や反キリストたちは、人々が信じてしまうほど巧みに、神の御言葉の反対のことをすることは問題ないと教えるようです。

たとえば:
男女の結婚の枠外で性的な思いや関係を持つのは罪ではないと思うこと。

怒りや恨みを持つことで、自分は「正しい」と思うこと。（確かに「正しい怒り」というものはありますが、私たちはそれを持っていません）

神の御言葉に反すること―例えば、神よりお金に信頼することや、神より自分を敬う―が道徳的で正しいと思うこと。
「だれにも惑わされないようにしなさい。」とヨハネは言います。

8節:「[8] 罪を犯す者は、悪魔から出た者です。悪魔は初めから罪を犯しているからです。神の子が現れたのは、悪魔の働きを滅ぼすためです。」

エデンの園で、悪魔は非常に説得力のある方法でアダムとエバに、「神のことばを信じなくていい。自分が正しいと思うことをしなさい。」と言いました。そして彼らは、神が言われたことと正反対のことをしてしまいました。

今日でも悪魔は、私たちに同じことを言います。「聖書という神のことばを信じるな。今の時代、そして自分にとって正しいと思うことをしなさい。」と。

ヨハネは言います。**「だれにも惑わされないようにしなさい。」**イエスは、この偽りを打ち砕くために来られました。正しい人とは、神の道徳的基準と御言葉に従って、義を行う人です。

9-10節:「[9] 神から生まれた人は皆、罪を犯しません。神の種がこの人の内にとどまっているからです。この人は神から生まれたので、罪を犯すことができません。[10] これによって、神の子どもと悪魔の子どもとの区別がはっきりします。義を行わない者は皆、神から出た者ではありません。きょうだいを愛さない者も同様です。」

ここに福音があります。もし私たちが神から生まれて、自分の罪を認め、イエスの赦しと助けを求め、それを受け取っているなら、私たちの内には「神の種」―神の唯一無二の性質、DNA―が宿っています。このために、聖霊の助けによって、私たちは神の基準と御言葉に従いたいと切に願うようになります。

そして、私たち止められるものは何もありません。

これが、神の子どもと悪魔の子どもを分ける決定的な違いです。

私たちを、ふたが閉まっているペットボトルにたとえてみましょう。ペットボトルの中の水は私たちの罪の性質を表します。そして、世の誘惑を表すプールの中に、私たちペットボトルを入れると、沈みます。

しかし、ペットボトルの中の水を抜いて代わりにきれいな空気―つまり神の種、神の性質―と入れ替えて、ペットボトルをしっかり密閉させたらどうでしょう。たとえ私たちペットボトルがこの世の誘惑というプールの中に入れられても、沈ませることはできません。それは私たちペットボトルの性質に反するからです。浮いてしまいます。

神の子供たちはこのようにものです。続けて罪の内に生きることができません。

私たちの内に神の性質があるなら、それは私たちの性質となり、神の道徳的基準、御言葉に従って生きたいと切に願うようになります。
私たちは、聖くなりたい、神を愛し、神を信頼し、他人を愛し、他人を赦し、他人のために祈りたいと願うようになります。このようにして、私たちは自分たちが神の子どもであると分かります。

もし、これが今のあなたの姿ではないとしても、今日、あなたも神の子どもになることができます。それは自分の罪を認め、神に赦しと助けを求めることによってです。イエスは来られ、十字架で死なれて、復活したのは、あなたも神の性質を持てるように、神の子どもになるためです。今日、イエスにそのように求めてください。今日、内側からあなたを変えていただきましょう。

指定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 2018

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org
もしくは：https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

スモールグループ参加申込み

http://t-b-c.us/sgsu

オンライン献金

http://t-b-c.us/give

SG レッスンの PDF

https://gotbc.org/sg0626jp

TBC カレンダー
（TBC のスケジュールが確認できます）
https://tokyobaptist.org/calendar

奉仕者募集中！

急募！

1.日本語訳レイアウト&印刷

（女性 2 名募集）

英語のスキルは必要ありません。

・月 1 回、土曜日 16 時に TBC にて作業します。
今見ているこの紙を作成&印刷してもらいます。
ひな形があるので翻訳された原稿をコピーして貼り付け整え、印刷するだけの簡単な作業です。

*スキル：MS Word の操作ができる方。
*TBC の教会員であることが必須です。

2.礼拝メッセージ翻訳

・1 か月半～2か月に 1 度、自宅でできます。スケジュールは都合に合わせて選べます。
英語と日本語が出来る方

連絡先：hiromik@tokyobaptist.org

★クラス 401
人生の使命を発見する
2月 8 日(日)1:00pm – 5:00pm
場所: ランゲホール(B1)
参加条件: クラス 301 まで修了した、TBCメンバーの方

★クラス 101
教会員になるためのクラス
2月22日(日)1:00pm – 5:00pm
場所: ランゲホール(B1)
参加条件: どなたでも

全クラス申し込み: https://t-b-c.us/classes